

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

三、釜石三於人第二次
 後手撥取定時期
 十三年九月
 同計畫於人鋼塊
 生産決定
 三〇〇〇〇〇
 四、第三次撥取計畫
 定改時期
 十四年九月
 同計畫於人鋼塊
 生産決定
 五〇〇〇〇〇

防遏ト今後ノ増加需要トニ資シ併セテ
 生産原價ノ低下ヲ圖ラムトス依テ之ニ要
 スル經費豫算額ヲ尤記ノ通リトシ昭和
 十三年九月迄ニ本設備ヲ完成セシムルノ豫
 定ナリ

豫算總額 一五、二三三、三〇〇圓

内譯 本期分 一、一五〇、四〇〇圓
 後期分 一四、〇八二、九〇〇圓

二、前期ヨリ繼續ニ依ル諸設備ノ擴張事業
 右計畫ニ属スル第七回營業期割支出
 豫定額尤ノ如シ

區分	支			出			營業期割	備考
	前 期 事 業 計 畫 額	增 減 額	改 定 額	第 六 期	第 七 期	第 八 期 以 降		
(一) 八幡製鐵所	A	△ 九、九五六	△ 三、〇四二	△ 二、四六七	△ 二、五二一	△ 七、六三	△ 印八減ヲ 示ス以下皆 全シ	
	B	△ 二、八七	△ 四、五五	△ 九、八三	△ 四、三三	△ 三、〇〇		
	C	△ 八、九七九	△ 五、八三九	△ 三、六六〇	△ 六、五三	△ 一、三〇〇		
(第一次)	A	△ 四、四〇〇	△ 二、八九五	△ 三、五二五	△ 一、五二五	△ 一、八一		
	B	△ 三、四六〇	△ 三、八六七	△ 一、五二二				
	C	△ 七、三四〇	△ 二、〇四五	△ 三、八八五	△ 一、七三六	△ 五〇		
(イ) 10000吨熔鉱炉 流鑄機共	A	△ 八、九二九	△ 六、八三五	△ 三、三九七				
	B	△ 九、九六六	△ 九、九六六	△ 九、九六六				
	C	△ 八、九七九	△ 五、七五九	△ 三、三三九	△ 九、九六六			
(ロ) 炭 炉 副産物工場共	A	△ 六、二〇〇	△ 二、八三七	△ 二、五七三	△ 一、三五四	△ 二、〇〇		
	B	△ 二、八三七	△ 二、八三七	△ 二、八三七				
	C	△ 八、九二九	△ 五、七五九	△ 三、三三九	△ 九、九六六			
(ハ) 西八幡工場拡張	A	△ 六、二〇〇	△ 二、八三七	△ 二、五七三	△ 一、三五四	△ 二、〇〇		
	B	△ 二、八三七	△ 二、八三七	△ 二、八三七				
	C	△ 八、九二九	△ 五、七五九	△ 三、三三九	△ 九、九六六			

(二) 輪西製鐵所

B	A
九八四〇〇〇	三三五八〇〇
一五七二六	一九三二八〇
△三三五九三	五六二五〇〇〇
	一七六三七六

第一製鋼工場大改造
外七廉
手製鋼 改良
鉛材廢止 鉛材改良
セメント工場
第四製鋼工場
製鋼設備
給水設備

(第二次)			分	總額	支出	營業	期割	備考
(第一次分) 計								
C	A	C	B	A	C	B	A	C
一八九〇〇〇〇〇	一八七〇〇〇〇〇	四三九三五六	二六〇四二四	二四六九九	三七八二七六三			
△二八七七	△四三三三五	九八三	四三三九五					
一六〇〇〇〇〇〇	二〇〇〇〇〇	二四六九九	四三三九五					
		二四八〇〇〇〇	一八七〇〇〇〇〇	二六三三〇〇〇				

(一) 高級鋼板工場			分	總額	支出	營業	期割	備考
(二) 電氣製鋼炉								
C	B	A	C	B	A	C	B	A
五九八七〇七	三二七〇〇〇	三三七三三	五八六七三	二五三七四六	五八六八			
三二〇八〇〇〇	五二〇〇〇	△四三三五	八九九九九	四三三五				
四〇〇〇〇〇	一九七七一	九〇〇九九	九二二二〇	五二〇〇〇				
四〇〇〇〇〇	九二〇三六	九〇〇九九	九二二二〇	五二〇〇〇				
四〇〇〇〇〇	一九七七一	九〇〇九九	九二二二〇	五二〇〇〇				
七〇〇〇〇〇	一三三三三	五七七八六	五七七八六					
一五〇〇〇〇	△二二七七	七二二三八	八〇三三二					
八五〇〇〇	一九七六八	六五〇〇〇	八〇三三二					
一六〇〇〇〇〇	五四六六〇	三三八五七五	七二五〇四五					
一六〇〇〇〇〇	△二二〇一一	三三八五七五	七二五〇四五					
一六〇〇〇〇〇	二二〇一一	三三八五七五	七二五〇四五					
一六〇〇〇〇〇	二二〇一一	三三八五七五	七二五〇四五					

管陽設備
燒切
鐵炭
電力費
電力料

製鋼設備外四廉			(第一次)			(第二次)		
C	B	A	C	B	A	C	B	A
四八六五.四	四八六五.四	四八六五.四	五六〇.〇〇	五六〇.〇〇	五六〇.〇〇	三九六六.五	三九六六.五	三九六六.五
三九〇.八七三	三九〇.八三七	三九〇.四六	一七二八.五三	△二二〇.一	一八三九.五四	三九六六.五	三九六六.五	三九六六.五
一五五.五六一	△三九.八三七	一九五.四八	三三〇.四七	△一八.八九九	三七六.〇四	三九六六.五	三九六六.五	三九六六.五
			三〇.〇〇〇	三〇.〇〇〇	〇	三九六六.五	三九六六.五	三九六六.五
						三九六六.五	三九六六.五	三九六六.五

管陽設備
燒切
鐵炭
電力費
電力料
冷水設備

燒結工場外四廉			(第一次)			(第二次)			(第三次)		
C	B	A	C	B	A	C	B	A	C	B	A
九八四三.〇〇	二八〇〇.〇〇	二八〇〇.〇〇	九八四三.〇〇	二八〇〇.〇〇	二八〇〇.〇〇	九八四三.〇〇	二八〇〇.〇〇	二八〇〇.〇〇	九八四三.〇〇	二八〇〇.〇〇	二八〇〇.〇〇
二四五.五三六	一九五.八二〇	一九五.八二〇	二四五.五三六	一九五.八二〇	一九五.八二〇	二四五.五三六	一九五.八二〇	一九五.八二〇	二四五.五三六	一九五.八二〇	一九五.八二〇
一六六.一八八	八六.四一〇	八六.四一〇	一六六.一八八	八六.四一〇	八六.四一〇	一六六.一八八	八六.四一〇	八六.四一〇	一六六.一八八	八六.四一〇	八六.四一〇
二六五.〇〇〇	八六.四一〇	八六.四一〇	二六五.〇〇〇	八六.四一〇	八六.四一〇	二六五.〇〇〇	八六.四一〇	八六.四一〇	二六五.〇〇〇	八六.四一〇	八六.四一〇
三六.六七六			三六.六七六			三六.六七六			三六.六七六		

(四) 送風機	(第一次)			(第二次)			(第三次)		
	C	B	A	C	B	A	C	B	A
	一九五〇〇〇		一九五〇〇〇	二一〇五〇〇		二一〇五〇〇	八六九二七〇〇		八六九二七〇〇
		六〇〇〇	一七九七三三	四三三七	一七五七四六	六七九八	△四四八五六	△二二〇四八四	△二二〇四八四
		一五九〇〇〇	三〇五三七	△四三三七	三三七五	一八八〇二七	△四三三七	一八八五五四	一八八五五四
		三三七五二				三〇三三七		五六八六九六二	五六八六九六二
						三三七五二		二五三七六	二五三七六

(四) 富士製鋼所 帶鋼製造設備	(第一次)		(第二次)		(第三次)	
	C	B	C	B	C	B
	六三七〇〇〇		一三三三五三二		三三八四六八	
		一三三三五三二		三三八四六八		三三八四六八

(四) 製鉄設備増設	(第一次分) 計			(第二次)			(第三次分) 計		
	C	B	A	C	B	A	C	B	A
	三三七八〇〇〇		三三七八〇〇〇	三三三三〇〇〇		三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇		三三三三〇〇〇
		〇	〇		〇	〇		〇	
		三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	
		三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	
		三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	三三三三〇〇〇	

内訳		
第二次分		
C	B	A
七、三六八、〇〇〇	七、三六八、〇〇〇	五、三九七、九三三
三、六五九、八〇〇	四、四三七、〇〇〇	三、四一六、六二二
八、〇五〇、〇〇〇	六、五〇〇、〇〇〇	五、四九七、五三三
〇、〇三九、八〇〇	六、六六三、〇〇〇	五、四四八、七一一
五、九九七、七三三	四、三七一、〇〇〇	一、四八五、一一一

三、一級の改良補充費
 本營業期ニ於テ既設々備一般の改良及補充ニ對シ支出
 ヲ要スル金額ハ尤ノ如シ

- (一) 八幡製鐵所 三、一四一、三〇八圓
- (二) 輪西製鐵所 四〇〇、〇〇〇圓
- (三) 釜石製鐵所 一、二七九、〇〇〇圓
- (四) 富士製鐵所 五、四四五、〇〇〇圓
- (五) 大阪製鐵所 一、〇七二、五〇〇圓

- (六) 兼二浦製鐵所 一、四〇、三五一圓
- (七) 瀨嶺製鐵所 三、七八五、六〇〇圓

以上起業費豫算ノ總計尤ノ如シ
 合 計 三、九八九、八一九圓

作業所別	既定補充計画		新規補充計画		改良補充費	總計	
	第七期	第八期以降	第七期	第八期以降		第七期	第八期以降
八幡製鐵所	六、五三三、八〇〇	一、六三〇、〇〇〇	一、二五〇、四〇〇	一、四〇、八三九	三、四一、三八一	一、二〇、七〇六	三、三三、二九〇
輪西製鐵所	三、七六二、七六〇	三、七六二、七六〇	四〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	二、六五五、〇〇〇	三、七六二、七六〇	三、七六二、七六〇
釜石製鐵所	三、〇五二、〇〇〇	三、〇四四、九〇〇	一、二七九、〇〇〇	一、二七九、〇〇〇	三、五三一、〇〇〇	三、〇四四、九〇〇	三、〇四四、九〇〇
富士製鐵所	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇	五、四四五、〇〇〇
大阪製鐵所	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇	一、〇七二、五〇〇
兼二浦製鐵所	三、三三七、五八〇	三、三三七、五八〇	一、四〇、三五一	一、四〇、三五一	三、五三三、一三〇	三、三三七、五八〇	三、三三七、五八〇
瀨嶺製鐵所	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇	三、七八五、六〇〇
計	五、三三七、五八〇	五、八五八、四〇〇	二、五〇、四〇〇	一、四〇、八三九	三、九八九、八一九	三、五八、一四〇	三、六七、九一四

追記

前期起業計畫ニ属スル豫算額ノ其ノ支出額ガ後期ニ当ルニ付テハ各営業期毎ニ之ガ再査ヲ為シ適當ニ算定シテ其ノ都度更ニ当該営業期ノ事業計畫書ニ掲出シテ共ニ認可ノ申請ヲ為スベシト雖ス起業計畫ニ属スル諸設備中機械類ニ在リテハ其ノ製作ニ数月、永キハ年餘ヲ要スルモノ尠カラズ之等ノモノニシテ第八期以降ニ於テ据付ヲ要スルモノニ付テハ豫メ本期ニ於テ其ノ製作ノ注文ヲ發スルニアラズムバ当該計畫ヲ遂行スル能ハザルニ至ルヲ以テ左記金額ノ範圍内ニ於テ後営業期ノ負担ニ属スル契約ヲ本営業期内ニ締結シ得ベキヲ豫メ認可シ置カレタノ併メテ茲ニ申請ス

第八回営業期分

一四、〇〇〇、〇〇〇 円

第九回営業期分

一四、〇〇〇、〇〇〇 円

第十回営業期分

一、〇〇〇、〇〇〇 円

計

計		二瀬鑛業所										
社	鉄	八幡製鐵所向	鹿野炭	八幡製鐵所向	二瀬炭	外賣	鋼材	次期へ持越	外賣	白所用	鋼塊	外賣
八二二、八八〇	一、〇四九、八三〇	一一二、〇〇〇	一一二、〇〇〇	五八三、〇〇〇	五八三、〇〇〇	二九、一〇〇	二九、一〇〇	〇	一四、〇〇〇	三四、〇〇〇	四八、〇〇〇	五四、六〇〇
八一七、六三〇	一、〇四四、五八〇	九五、〇〇〇	九五、〇〇〇	五六一、五〇〇	五六一、五〇〇	二八、八〇〇	二八、八〇〇	一、五九〇	六、〇〇〇	三二、四一〇	四〇、〇〇〇	七五、三五〇
五、二三〇	五、二二〇	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇	二一、五〇〇	二一、五〇〇	三〇	三〇	一、五九〇	八、〇〇〇	一、五九〇	八、〇〇〇	二〇、七五〇

兼二浦製鐵所										大阪製鐵所				
八幡製鐵所向	白所用	鉄	外賣	鋼材	次期へ持越	外賣	白所用	鋼塊	外賣	鋼材	外賣	鋼材	白所用	
一四、四〇〇	三九、七三〇	一〇九、七三〇	七九、〇〇〇	七九、〇〇〇	〇	五、〇〇〇	九〇、〇〇〇	九五、〇〇〇	四二、〇〇〇	四二、〇〇〇	三二、四〇〇	三二、四〇〇		
〇	三四、九九〇	一一〇、三四〇	五八、四三五	五八、四三五	三、九一〇	一、〇〇〇	六七、二四〇	七二、一五〇	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇	三一、三八〇	三一、三八〇		
一四、四〇〇	四、七四〇	六一〇	二〇、五六五	二〇、五六五	三、九一〇	四、〇〇〇	二二、七六〇	二二、八五〇	六、〇〇〇	六、〇〇〇	一、〇二〇	一、〇二〇		

社	石	外	社	鋼	次期(持越)	外	社	鋼	外
用	炭	賣	用	材		賣	用	塊	賣
六九五、〇〇〇	六九五、〇〇〇	一、〇九七、六〇〇	一五、〇〇〇	一、一一二、六〇〇	〇	五二、〇〇〇	一、三七九、九四四	一、四三一、九四四	二二六、九五〇
六五六、五〇〇	六五六、五〇〇	一、〇一五、一五五	八、三〇〇	一、〇二三、四五五	五、五〇〇	四九、三〇〇	一、二五四、八四〇	一、三〇九、六四〇	二二六、九五〇
三八、五〇〇	三八、五〇〇	八二、四四五	六、七〇〇	八九、一四五	五、五〇〇	二、七〇〇	一、二五、一〇四	一、二二、三〇四	〇

三、金 融

本營業期ニ於ケル事業收支ノ状況ハ好調ニシテ隨テ事業用ノ資金ハ收入ヲ以テ之ヲ支辨スルコトヲ得ルノ見込ナルガ若シ一時的ニ收支ノ不均衡ヲ生ジタル場合ニハ取引銀行ヨリノ短期融通ニ依リテ之ヲ調節シ得ベシ然レドモ本營業期ニ於テハ貯藏品計畫上資金ヲ必要トスルモノアルヲ以テ千貳百萬圓程度ノ金額ヲ預金部ヨリ借入ル、ノ豫定ナリトス而シテ本營業期首現在借入金見込額貳千萬圓ニ付テハ本期内ハ増減ヲ生ゼザル見込ナリ

四、販賣

本營業期ニ於ケル鉄鋼ノ販賣見込左ノ如シ

品種別 本營業期見込 前營業期見込 比較増減(△印、減)

品種別	本營業期見込	前營業期見込	比較増減(△印、減)
鉄塊	二二六、九五〇	二二六、九五〇	〇
鋼塊	五二、〇〇〇	四九、三〇〇	二七、〇〇〇
鋼片及シートバー	一七四、〇〇〇	一八〇、八〇〇	六、八〇〇
鋼材	九二三、六〇〇	九二四、三五五	七、五五
重軌	七五、〇〇〇	一二〇、〇〇〇	四五、〇〇〇
大形條鋼	一一八、〇〇〇	一一一、八〇〇	三、八〇〇
鋼矢板	一二〇、〇〇〇	一二〇、〇〇〇	〇
輕軌	三〇、〇〇〇	二六、〇〇〇	四、〇〇〇
中形條鋼	一一〇、六五〇	一一〇、八三〇	一、八〇
小形條鋼	一九八、〇五〇	一八六、八九〇	一一、一六〇
線材	六〇、〇〇〇	五七、〇〇〇	三、〇〇〇
鍛鋼	六七、〇〇〇	五五、二〇〇	三、一八〇
特殊鋼製品	二〇〇、〇〇〇	三、六〇〇	〇
外輪	三六、〇〇〇	三、六〇〇	〇
厚鋼板	一四八、〇〇〇	一三三、一五〇	一七、九八五
ニバーサル平鋼	三〇、〇〇〇	五、一八〇	七、四〇〇
中鋼板	四四、四〇〇	一六、五〇〇	一、五〇〇
薄鋼板	一八、〇〇〇	一一、〇〇〇	一、二〇〇
珪素鋼板	一三、二〇〇	五、二四〇	五、二〇〇
ブリキ	五七、六〇〇	七、五〇〇	三、九〇〇
仕上鋼板	一一、四〇〇	七、五〇〇	四、五〇〇
帶鋼	一二、〇〇〇	七、五〇〇	四、五〇〇

五、損益

本営業期ニ於ケル利益見込左ノ如シ

一、總益金 二〇二、八〇二、六八九 圓

一、總損金 一七三、一七六、六六六 圓

差引利益 二九、六二六、〇二三 圓

又

減價償却費控除 六一六、七五〇 圓

再差引純益金 二三四、六三九、二三 圓

右純益金ノ處分見込左ノ如シ

法定積立金(純益金百分五) 一、一七三、一九七 圓

特別積立金 九、六九六、九九一 圓

株式配当金(年七分) 一、五九三、七三五 圓

12.1月改訂
 五九物控帳簿
 10329,850

日本製鐵株式會社第七回營業期收入支出豫算

科 目	收 入		比 較 差
	本期豫算額	前期豫算額	
作 業 收 入	一六五,三九二.七五	一六〇,三七七.七一	五,〇一五.〇四
製 品 販 賣 代	一四七,七九七.五四	一四二,八七四.八九	四九,九二二.六五
製 品 代	一三六,五五〇.八五	一三二,五八〇.六二	四,〇七〇.二三
副 製 品 代	一一,二四六.九四	一〇,三五六.八二	八八〇.一二
利 子 及 配 當 金 收 入	三〇,二二八.〇〇	二二,〇〇〇.〇〇	八,二二八.〇〇
雜 收 入	二,二九二.三五	二,三三二.七八	六九.四三
豫 備 收 入	一五,〇〇〇.〇〇	一五,〇〇〇.〇〇	〇.〇〇
借 入 金	一〇,〇〇〇.〇〇	一〇,〇〇〇.〇〇	〇.〇〇
借 入 金	一〇,〇〇〇.〇〇	一〇,〇〇〇.〇〇	〇.〇〇
收 入 合 計	一七七,三九二.七五	一六〇,三七七.七一	一七,〇一五.〇四

科 目	支 出		比 較 差
	本期豫算額	前期豫算額	
起 業 費	二〇,七二五.〇〇	一四,四六三.九九	六,二六一.〇一
八 幡 製 鐵 所	一〇,九三三.三五	八,五七三.一一	二,三六〇.二四
輪 西 製 鐵 所	二,五七六.六五	一,四七一.三五	一,一六五.三〇
金 石 製 鐵 所	二,六七七.三九	四,八五三.七一	二,一七五.三二
富 士 製 鋼 所	五,四四五.〇〇	三,五三一.〇〇	一,九四四.〇〇
大 阪 製 鐵 所	一〇,〇八〇.〇〇	六,四五〇.〇〇	三,六三〇.〇〇
兼 三 種 製 鐵 所	二,四三〇.九六	七,三六五.二二	四,九三四.二六
二 瀨 鑛 業 所	三,七八五.〇〇	三,三五二.五八	四三二.四二
大 阪 製 鐵 株 式 會 社 土 場 設 備 買 入 費	一六五,〇〇〇.〇〇	一六五,〇〇〇.〇〇	〇.〇〇
起 業 諸 費	一五,七二六.七五	一四,四六三.九九	一,二六三.七六
支 出 合 計	一七七,三九二.七五	一六〇,三七七.七一	一七,〇一五.〇四

事業費		依業費	増	減
原料費	25,677.69	14,463.99	11,213.70	
勞力費	18,489.20	7,027.00	11,462.20	
重役報酬及賞與	238.00		238.00	
俸給及諸給	53,029.00	3,355.00	49,674.00	
事務費	3,815.30	41.00	3,774.30	
旅費	1,877.20	1,468.00	409.20	
雜用原料費	343,491.00	488.50	343,002.50	
材料費	5,384.66	6,976.80	1,592.14	
器具費	5,571.00	1,077.00	4,494.00	
移送費	1,015.60	777.50	238.10	
固定資産維持修理費	23,933.70	6,325.00	17,608.70	
合計	447,491.45	36,698.19	410,793.26	
前期豫算額	447,491.45	36,698.19		
増減				26,577.00

科目		本	前	増	減
電氣費	951.00	876.44	74.56		
用水費	268.00	312.70	44.70		
交際費	6,182.90	6,182.90			
治療諸費	1,947.00	2,185.00	238.00		
諸税	3,579.93	3,673.11	93.18		
市町村其他寄附金	4,998.00	3,625.50	1,372.50		
従業者分配品費	3,028.00	2,121.22	906.78		
雑費	23,728.00	9,429.85	14,298.15		
雑支出	13,685.30	12,553.85	1,131.45		
運送費	6,675.51	6,304.33	371.18		
利子	636.00	465.50	170.50		
豫備費	15,000.00	15,000.00			
合計	150,000.00	150,000.00			
前期豫算額	150,000.00	150,000.00			
増減				4,287.00	

支出合計

一五八七五

〇
一五八七五

一五四九九

六三二七〇

〇

總益金、總損金内容

總益金 二〇二、八〇、六八九 圓

收入總額 一七七、三九二、一七五 圓

固定資産ノ増 二〇、五一八〇、一四 圓

豫備費支出ノ場合ニ於ケル同上 一六五〇、〇〇〇 圓

購入主要原料次期持越高 三〇、二七〇、〇〇 圓

当期生産コトクス及半成コトクス次期持越高 二一五、五〇〇 圓

總損金 一七三、一七一、二六六 圓

支出總額 一五八、八〇七、九九五 圓

前期持越物品ノ本期使用高 二、三六三、二七一 圓

借入金ニ依ル債務負担 一三、〇〇〇、〇〇〇 圓